

稲・大豆作情報 (NO. 3)

1. 水稲作況情報田の生育概況(7月17日現在)

品 種 場 所	移植日 栽植株数	年 次	現在の生育状況				概況
			草 丈 c m	茎 数 本/m ²	主稈 出葉数	葉色	
夢しずく 佐賀市本庄町	6/15 18.1株/m ²	本 年	41.7	277	9.3	39.5	7月3半旬は、気温 が高く、日照時間も 多く推移したため生 育が回復しつつある 。今後、有効茎が確 保され次第、速やか に中干しを行う。
		平 年	46.2	296	9.0	39.2	
		平年比	(90)	(94)	(+0.3)		
さがびより 小城市芦刈町	6/20 18.1株/m ²	本 年	39.6	299	8.9	39.4	
		平 年	44.5	355	9.4	41.8	
		平年比	(89)	(84)	(△0.5)		
ヒヨクモチ 小城市牛津町	6/27 18.1株/m ²	本 年	23.2	212	8.1	43.0	
		平 年	30.7	215	8.3	40.4	
		平年比	(76)	(99)	(△0.2)		

注1) 各品種 前作：麦、前前作：水稲。

注2) 施肥及び病虫害防除は地区基準に準ずる。

2. 水稲管理

○今週の水管理 ～中干しの準備を～

- ・生育は、平年並み～やや遅れている。有効茎が確保できている圃場では、中干しを開始する(目安は右表を参考)。
- ・中干しは、軽い亀裂が入り足跡がわずかにつく程度で、1週間程度実施する。夢しずくは強い中干しは行わないよう注意する。

品 種	目 標 穂数 本/m ²	有効茎数(中干し時期)	
		50 株/坪 (15.2 本/m ²)	60 株/坪 (18.2 本/m ²)
夢しずく	360	24 本/株	20 本/株
さがびより	370	25 本/株	21 本/株
ヒヨクモチ	440	29 本/株	24 本/株

○除草剤 ～取りこぼし雑草に注意～

- ・中後期除草剤による早めの対策を講じる。(※薬剤については、地域の栽培こよみを確認のこと)

○病害虫の発生および防除

- ・今年のトビイロウンカは、6月29日と7月8日に飛来したと考えられる。稲の生育状況から見ると、7月8日に飛来した個体群が圃場に定着し、増殖すると考えられるため、**第1回目の防除適期(第一世代幼虫発生時期)は、7月22日～7月27日ごろ**となる。
- また、発生状況は圃場によって異なるため、現地の発生状況をみながら防除時期を決定する。

3. 大豆管理 ～今後は猛暑・乾燥が予測されます！発芽していない圃場はすぐに対策を～

○播種

●播種していない圃場

播種に適した土壌水分の状態ではないため、耕起前播種前に湛水・落水を行う。

●播種後5日～1週間以上経過しても発芽していない圃場 土中の種子の状態を確認する。

○発芽が見込める場合(播種した時と変化が無い)

→畝間灌水を行う。夕方一気に入水し、朝方には完全に落水するようにする。

×発芽が見込めない場合(一度吸水し、膨らんだ形跡がある。芽が動いているが停止している)

→播き直しを行う。播種量は遅まきの栽植密度・播種量に従い作業を行う。

※播種深度について

今後も高温乾燥が続くと予想されているので、播種深度は4cm～5cmの深めにし、鎮圧を行う。

30年産水稻生育期間気象グラフ（アメダス：佐賀）

佐城農業改良普及センター

